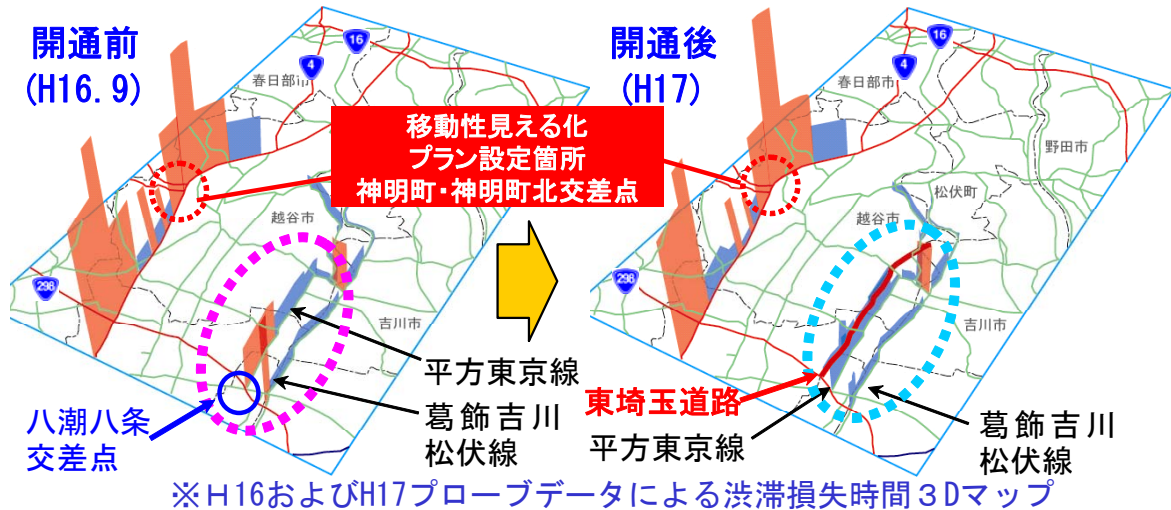


### 3. 事後評価の項目

#### (1) 交通混雑の緩和

東埼玉道路への交通転換により、（一）平方東京線や葛飾吉川松伏線などの並行路線では、開通前に比べて開通後の渋滞による損失時間が大幅に減少し、混雑緩和が図られました。



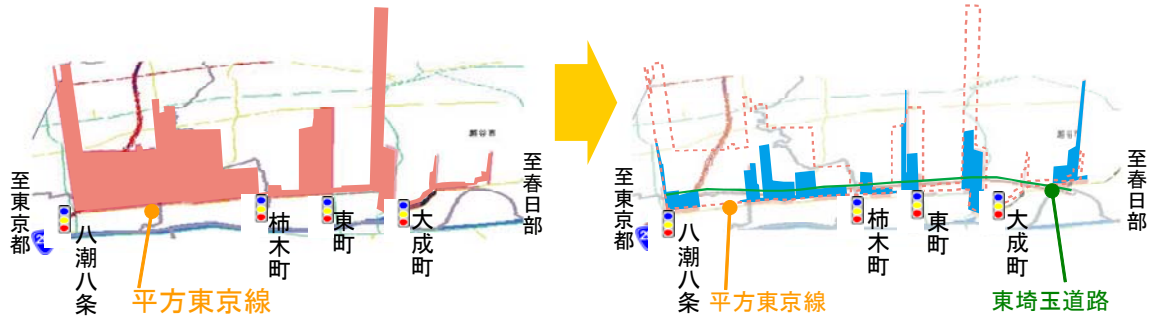
#### 平方東京線の渋滞損失

渋滞損失時間約27万時間/年

渋滞損失額約9億円/年

渋滞損失時間約7万時間/年

渋滞損失額約3億円/年



#### 八潮八条交差点の渋滞状況

平方東京線の八潮八条交差点でも混雑が緩和  
・通過時間は約8割減少  
(13分 → 2分)



開通前



開通後